

2022年日本平和大会実行委員会ニュースno.1



発行:2022年日本平和大会実行委員会(事務局=日本平和委員会内) 2022/6/16
Tel 03(3451)6377 Fax 03(3451)6277 Email:info@j-peace.org

11/26-27 in 東京 オンライン併用で

「なくそう！日米軍事同盟・米軍基地 2022年日本平和大会」は、6月16日に第1回実行委員会をオンラインで開催。今年の大会の日程を11月26-27日とし(当初の予定11/19-20を変更)、予定通り東京を会場にリアル参加で開催することとしました。コロナ禍での開催ということもあり、オンラインも併用します。



平和国家か戦争国家か、節目の大会

2021年4月の菅・バイデン首脳会談以降の流れのなかで、アメリカのインド太平洋戦略といわれる対中経済・軍事に重点を置いた戦略と、それに追随し、ただ追随だけでなく、この機に2015年の安保法制=戦争法を発動させ、憲法9条を要とする平和国家の構造を軍事的なものに変えようとする動きが強まっています。

それが、軍事費2倍以上の大軍拡、核共有、そして9条改憲の策動です。

具体的には、今年末の国家安全保障戦略、防衛大綱など防衛3文書の改定と一部機密化といわれる新たな段階への変質です。

ロシアによるウクライナ侵略という、戦後最大ともいわれる侵略行為を自分たちの都合のよい軍拡戦略に利用しているということも今日の情勢の特徴です。今日の日本平和大会が始まった1986年以來の長い平和大会の歴史のなかでも大きな節目の情勢ではないかと思えます。

参院選・沖縄県知事選をたたかって迎える大会

当面は、平和憲法国家か軍事国家かをかけた参院選が焦点です。そして、9月11日投票の沖縄県知事選挙をたたかったあとに開かれるのが2022年日本平和大会です。

コロナの行方もありますが、開催形態も含め、大きな方向性を今日の実行委員会で確認し、全国に打ち出したいと思えます。



横田基地に着陸するオスプレイ

東森・安保破棄中央実行委事務局長の開会あいさつ

● 会場、企画の組み立て、予算は次回実行委員会にて

現在、大会会場を都内で1カ所確保できていますが、移動条件などもあり、次回実行委員会(7/14)までにさらに会場を探し、それをふまえて企画の組み立てや参加の規模などを検討・確認していく予定です。

都道府県での具体化は、それをふまえてということになるかと思えますが、都道府県実行委員会の日程は、7月中には開催できるよう早目に調整して出足早く具体化できるようご準備下さい。

● 学習パンフは、沖縄県知事選の力にも

学習パンフは8月上旬発行予定で作業をすすめます。9月の沖縄県知事選挙の力にもなるものとして準備します。発行後、ただちに活用できるよう、学習会等の予定を組んでいただければと思えます。

▼次回実行委員会 7月14日(水) 14:00~オンラインにて